



マレーシア海外研修に行ってきました！

令和7年7月8日(火)～14日(月)5泊7日のマレーシア海外研修に18名が参加しました。今回はマレーシア研修に参加して感じたことを聞きました。行程表は以下のとおりです。

【行程表】

7月8日(火)	羽田空港出発、シンガポール・チャンギ空港へ
7月9日(水)	チャンギ空港着、スルタン・イスマイル中高校にてプレゼンテーション
7月10日(木)～12日(土)	スルタン・イスマイル中高校にてイマージョンプログラム、ディベート、科学発表会に参加
7月13日(日)	マラッカ社会見学
7月14日(月)	チャンギ空港出発、羽田空港へ



✿マレーシア海外研修に参加して感じた事✿



今回の研修を通して、マレーシアの方々のやさしさに触れることができました。マレーシアではよく食べる文化があり、夜ごはんの後にもさらに食事をすると聞き驚きました。辛い料理も多く、私は辛いものが苦手であまり量も食べられないため、最初は残してしまうことが失礼にならないか不安でした。しかし、ホストファミリーが「無理しなくていいよ」と声をかけてくださり、とても安心しました。また、「来てくれてありがとうございます」とお土産をたくさんくださったことも印象に残っています。段差で「気をつけて」と声をかけてくださるなど、どこでも人のあたたかさを感じました。そんなマレーシアを訪れ、やさしい人々と出会えたことを、心から幸せに思います。もしまた訪れる機会があれば、辛いものへの耐性をつけ、胃袋を広げて、もっとたくさんの料理を楽しめるようになって再びマレーシアを訪れたいです。

2年6組 中田 咲幸

今回のマレーシア研修を通して、多くのイスラム教徒が暮らすマレーシアの文化を肌で感じ、日本との違いを強く実感しました。礼拝や食事の規制など、日常生活のあらゆる場面に宗教が深く関わっていることを知り、新鮮な驚きを覚えました。特に印象に残ったのは、最終日に訪れたマラッカの礼拝堂です。美しい建築に感動し、聖職者の方からイスラム教の習慣や礼拝の仕組みを詳しく教えていただき、異文化を深く理解する貴重な機会となりました。また、夜にホストファミリーと行った学校主催のよさこい祭りも心に残っています。踊る人々の生き生きとした姿や迫力ある演舞に感動し、さらに多くの現地の人が日本語を話しながら交流している姿を見て、文化のつながりを感じました。今回の研修で得た経験を大切にし、もし機会があれば、再びマレーシアを訪れたいです。

2年6組 杉本 遼太

